

令和7年度 第2回大津町立図書館協議会 会議録

開催日時	令和8年2月20日(金) 午後3時30分～午後5時00分	
開催場所	おおづ図書館 集会室	
	出席委員	江口 竜一(会長) 吉田 ひとみ(副会長) 宮野 薫 松岡 征一郎 益田 仁 桑原 正浩 保田 和豊 宮脇 真一(村田委員代理)
	欠席委員	村田 典子 太田 昭子 守田 丈晴
	職務出席者 及び説明者	吉良 智恵美 教育長 村山 博徳 教育部 部長 佐藤 純一 教育部 生涯学習課長 矢野 好一 教育部 生涯学習課 課長補佐 図書館館長 稲田 奈緒美 教育部 生涯学習課 図書館 副館長 平川 優奈 教育部 生涯学習課 図書館 主事
開催形態		傍聴者 無し
議題	<p>1 開 会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 会長あいさつ</p> <p>4 議 題</p> <p>(1)【報告】 おおづ図書館利用に関するアンケートの結果報告</p> <p>(2)【報告】 令和7年度の利用状況及び事業経過について</p> <p>(3)【協議】 令和8年度の運営方針(案)について</p> <p>(4)【協議】 次期子ども読書活動推進計画策定の進め方について</p> <p>(5)その他</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉 会</p>	

	<p>1 開 会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 会長あいさつ</p> <p>4 議 題</p>
事務局	<p>(1)【報告】 おおづ図書館利用に関するアンケートの結果報告</p> <p>令和 7 年度のアンケート結果について報告をする。</p>
委員	<p>今回のアンケートは紙回答とWEB回答のバランスが取れていると思うが、その中に外国人の回答はどれくらいあったのか。</p>
事務局	<p>設問はすべて日本語表記で、国籍を問う設問もありませんでしたので、数の把握はできておりません。</p>
委員	<p>アンケート結果が高評価とは思いますが、それを踏まえて改善するところはして欲しいと思う。図書館に来られない、来ていない人の考えも頭に置いて欲しい。アンケートに「子どもが減っているに図書館で税金を使うな」という意見もあったが、図書館に来ていればこんな意見はないと思う。こういう人もいますから、来ていない人の意見も聞いて、改善するところは改善して欲しい。</p>
委員	<p>資料1の 10 ページの「問 5 図書館が暮らしや仕事などで役立ったことがありますか」「問5-2どのような内容で役立ちましたか」では「学校の宿題・レポート」が減ったとある。その理由は席の制限があるためと聞いたが、物理的に席数は決まっているのか。利用者から要望があれば席は増やせるのか。</p>
事務局	<p>館内の座席は増やせないなので、受験やテスト時期はロビーに机を増設し、集会室を学習用に開放しています。特に 1 月 22 日～3 月 4 日は「受験生応援プロジェクト」として積極的に集会室を開放中です。オークスプラザ、伝承館、生涯学習センター等、近隣の施設と連携してスペースを開放することもあります。</p>
委員	<p>受験対策や学校の宿題、レポート等については、図書館の一つの機能として重要視しているという理解でよいか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>図書館の機能のうち、学校の宿題や受験対策というのは「場所の提供」ということか。図書館の資料を使って学習するということをイメージしていたが、どちらなのか。</p>

事務局	両方です。座席利用も図書館資料活用も含めて、総合的に受験対策のために図書館が提供する機能だと捉えていただきたいと思います。
委員	場所としては限界があるが、受験対策の資料を重視させる等で利用者の役立つという回答が伸びる可能性があるということか。
事務局	そうです。中高生対象の棚(YAコーナー)に受験に役立つ資料もありますので、それらを活用いただき、さらに充実もさせていきます。
委員	2月初旬に利用者がロビー等に多かったのは受験勉強の学生だったかもしれない。数人で勉強している姿も見る。図書館は場所的にも貴重だと思う。
事務局	6月と11月に「子どもの居場所プロジェクト」として、2月～3月に「受験生応援プロジェクト」として施設を開放しています。2月11日は常時70人程が学習に利用していました。図書館を使ってもらうのはありがたいですが、席数に限界があるので近隣施設にも協力をいただきました。しかし、図書館以外の施設では利用が進まなかったのが現状です。継続して公共施設の利用拡大に努め、なぜ図書館以外を学習場所として選ばなかったかも調査しながら、子どもたちの居心地の良い環境に整えていかなければと考えています。のびのびと語らったり、勉強したりできるまちづくりを図書館だけでなく、町づくりの一つとして取り組んでいきたい考えです。
委員	夕方図書館の周辺を散歩中に、勉強している子どもが机の上の消しかすをくず入れにきちんと入れているのを見かけた。図書館の心遣いも良いが、子どもたちもすごいと感動した。
委員	アンケート回答数が480人、前回は291人とかなり増えたと思うが、自分としては、19日間WEB受付まであった割にはこれだけなのかという感覚がある。2倍か3倍の回答数があってもよかったのではと思うが、委員の皆さんの感覚ではどうか。 大津在住の人の回答が80%、町外の人が20%とあるが、なぜわざわざ町外からおおづ図書館に来ているのか調査したことはあるか。熊本市は大津町から遠い。南阿蘇からの来館者が多いのは、南阿蘇の図書館がおおづ図書館のように図書館の規模が大きいからなのか。来館者は学生なのか働いている人なのか、分析する必要があるのではないかと。
委員	私自身、熊本市在住でおおづ図書館のカードを持っている。電子図書館の利用ができることも理由にあるのではないかと。町外の20%の人は、おおづ図書館にお世話になっていれば、アンケートに回答する可能性はあるのではないかと。仕事のあと熊本市に帰ると1時間はかかり、熊本市の図書館は閉まってしまうので、おおづ図書館を利用できればありがたい。
委員	公共交通機関の乗り継ぎ時間に利用している人もいるのではないかと。

事務局	<p>令和5年度まではカウンターで貸出をする人だけにアンケート用紙を配布して いました。それからすると3倍から4倍の回答数になっています。昨年度令和 6年度からWEB受付を導入し189件増えております。より多くの人 の意見を取り入れながら運営したいと思うので、更にご回答いただけるように、興味を 持ってもらえるようにしていきたいと思ひます。</p> <p>町外からの回答が20%とありますが、私が聞いたところでは利用者それぞれ に好みの図書館があるようです。アンケートの中でも近隣の新しい図書館が良 い、おおづ図書館が良い等、意見をいただいています。好みで図書館を選ぶの は選択の自由で、認め合っているのではと思ひます。選ばれる図書館にしてい きたいので、今後分析をしていきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>(2)【報告】令和7年度の利用状況及び事業経過について 令和7年度の大津町や他自治体図書館の貸出状況、おおづ図書館の展示やイ ベント実績について報告をする。</p>
委員	<p>菊池市図書館の貸出が平成30年度で上がっているけれども、その理由は新し い図書館ができたからなのか、分館があるからなのか。菊池市の場合には上がり 方が急激なので何かターニングポイントがあったのか。</p>
事務局	<p>菊池市中央図書館(キクロス)のオープンが最大の要因だと考えます。</p>
委員	<p>3ページの貸出冊数は宇城市と荒尾市は令和2年から急増している。これは何 かあったのか。ネットニュースで熊本県で来館者数が増えている図書館という 記事を見たが、荒尾市は紀伊国屋書店、宇城市は蔦屋書店の運営で増えてい ると書かれていた。これが理由なのか。</p>
事務局	<p>宇城市立中央図書館と荒尾市立図書館のリニューアルオープンが関係してい るとみています。資料にはありませんが、南関町図書館も昨年10月にリニ ューアルオープンしています。なお宇城市は貸出冊数のピークから落ち着き始め ているようなので、これからどうなるのか注視する必要があります。</p>
委員	<p>業者が図書館を運営し、営利的なものが入ることで、図書館のあるべき姿を踏 み外すのではないかと。業者が運営している他図書館では、世間でよく読まれる 本を増やして陳列してあった。そのような本ばかりではなく、歴史的価値のあ る本等も必要だと思ひるので、貸出数だけでは評価はできないのではないかと。</p>
事務局	<p>資料2では、おおづ図書館と大津町周辺の自治体、近年新しく建てられた図書 館を比較しています。リニューアル効果はてき面に出ています。菊池市は以後 現在まで右肩上がりで増えているので、直営で良い取り組みをされているよ うです。宇城市、荒尾市は急激に上がり、あとは横ばいという形になっていま す。引き続き利用者が満足できる図書館運営について考えていきます。</p> <p>1ページ目の年代別利用者状況の0～6歳が減少している、また23～29歳、</p>

委員	40～59 歳が増加しているのは、何か要因はあるのか。
事務局	0～6 歳と30～39 歳の減少は、出生率減少も関係していると見ています。両世代の減少幅が同数程度のため、0～6 歳と、その世代の子育て層とみられる30～39 歳がリンクしていると考えています。また、23～29 歳と 50～59 歳が増加している理由については明確には把握できていません。両世代をターゲットとする特別な取組はしていませんので、こちらが想定していないサービスに反応していただいている可能性もあります。例えば、読みたい本がそろい始めた、過ごしやすい図書館になってきたなど複合的な要因もあるのかもしれない。
委員	「利用者数」は利用カードを使って貸出した人の人数か。
事務局	はい。
委員	本を借りる時、子どものカードが貸出冊数をオーバーしていると、子どもの本を自分のカードで借りるのだが、その時の貸出冊数は自分の世代でカウントされるのか。
事務局	はい。
委員	幼児期も学齢期も、子どもの数は減ってきているのか。
事務局	大津町の出生数は年間 300 人を切っており、小学生の人数も2000人後半で、あと 5 年ほどすると 2000 人を切るという推定人口が出ております。子どもの人数が減少すれば、本の利用も減少することになります。一方で、安直に数値を算出すれば、児童書の貸出冊数を出生数で割った場合、一人当たりの貸出冊数はむしろ増加しています。保護者の方々の「子どもたちに読書をさせたい」という思いが高まっているのかもしれないかもしれません。実際木曜日の赤ちゃんおはなし会では、毎回 10 組以上の親子が楽しんでくださっています。徐々に参加者も増加しており、1 月までの推計で 1600 人を超えています。昨年度より 200 人ほどの増加です。図書館の効果、読書の効果を理解している人が増えているのではないかと考えています。今年度、赤ちゃん向けの本の棚を図書館入口から、「おはなしのへや」に移動したのですが、赤ちゃんおはなし会のあと、親子で「おはなしのへや」に行って本を選ぶ姿も見られるので、今後も環境づくりをしていきたいと思えます。
委員	子どもにフレンドリーで、親が連れてきやすい図書館ではないかと思う。
委員	土曜のおはなし会を担当しているが、ご夫婦と子どもたち、みんなで参加されたご家族もあった。全部で 16 人参加された時もあり、とても驚いた。
委員	2 ページの人口 100 人当たりの蔵書数だが、おおづ図書館は物理的に限りの

	ある中でそろそろ蔵書の上限かなと言われていたことが気になった。また私が来館したときに読みたかった新刊が置いてない時がある。新刊を選ぶ基準はあるのか。
事務局	収集方針がありますので、それに沿って選書しています。また町内の方に限り、リクエストをお受けしています。必ず購入するとは限りませんが、近隣図書館から相互貸借で借りるなどして、できるだけご希望がかなうように対応しています。
委員	菊池市立図書館に自分の借りたい本があった場合は、おおづ図書館経由で借りてもらえるということか。
事務局	どこの図書館で借受するかは、こちらで検討してから決めております。
委員	自分も借りたい本がおおづ図書館になく、リクエストをしたら山鹿市の図書館から借りてもらえた。
委員	LINE で図書館の本を検索するが、該当する図書がありませんと表示される。リクエストは、直接図書館に来てお願いする必要があるのか。
事務局	リクエストについては来館でのお申し込みになります。来館していただき、ご希望の本が間違いないか、司書と直接話をしながら確認をしていただきます。
委員	スマホでリクエストができるようになると嬉しい。
事務局	(3)【協議】 令和8年度の運営方針(案)について 令和 8 年度基本方針案について説明をする。
委員	(具体的意見なし)
事務局	職員全員で方針を理解し、同じ方向を向いて取り組んでいきます。
事務局	(4)【協議】 次期子ども読書活動推進計画策定の進め方について 資料を基に第 5 次計画の内容について説明する。
委員	量的指標だけではなく、質的指標(満足度)も取り入れるとのことだが、満足度は曖昧ではないか。しばらくは併用していくということで間違いないか。
事務局	量的、質的両方必要だと考えます。量的なものを基礎として抑えておき、その数値が低ければそこに課題があるということなので、その課題が何か確認した上で質的なものを検討していく考えです。
委員	次期計画の対象が 18 歳以下とのことだが、資料2の 1 ページ目を見ると7～

	12歳、13～15歳、のように小学生、中学生、高校生と年齢で利用者実態が違 うと思う。年齢区分ごとの計画を入れたほうが良いと思うが、そこは何か考 えているのか。
事務局	県の計画では小学生、中学生、高校生の区分で達成率や満足度を出す計画に なっていますが、大津町の第4次計画は1つの区分で出しています。大津町の 第5次計画ではそこは整理する必要があると考えています。また、学校や司書 部会にもご協力いただきながら、ワークショップ等で意見交換し、子どもたち が読書活動にどのような思いを持っているのかを把握し、整理をしていき たいと考えています。
委員	貸出冊数は子どもの数などで影響されて目標まで増加させることは難しいと 思う。第4次計画にある「1か月に1冊以上読むか」「何冊くらい読むか」の設問 は、子どもたちがどれくらい本を読むかという指標になり、これは色々なと ころで使える指標のため、残しても良いのではないかと。満足度については、小 学生本人がどの程度正確に満足度を回答できるだろうかと思った。設問内容 は分かりやすくするなど、検討が必要ではないか。
事務局	またご相談させていただきたいと思います。
委員	(5)その他 「議会だより第114号」に文教厚生常任委員会による泉大津市立図書館(大阪 府)への視察レポートが掲載されている。町議は、おおづ図書館での事前学習 や事後の報告は行ったか。
事務局	事前も事後も議員は来られました。持ち帰られた資料もいただきました。第五 次子ども読書活動推進計画の策定も泉大津市のものを参考にさせていただ きたいと考えています。
委員	議会中継の記録DVDを資料として図書館で置けば、色々な人が見て議員の 活動状況や町の課題を知ることができるのではないかと。
委員	「制服リサイクル」は図書館で今年も行うか。
事務局	制服リサイクルは、3月8日(土)～4月17日(金)まで実施します。
委員	南小学校でも実施する予定だったが見送りになったので、図書館で実施して いただけるとありがたい。
委員	ノートパソコン専用席が3席あるが、日当たりが悪く寒いので、奥のほうの調べ もの専用スペースで延長コードを設置してノートパソコン席として使用でき ないか。

	<p>また、女性消防団員が天津町の保育園、幼稚園で防火啓発の読み聞かせをしているが、使用している紙芝居が園児たちの興味に合ったものとは言えない。現在、天津町の絵本作家に火災予防啓発の絵本製作をお願いしている。完成したら、図書館資料としてその絵本の所蔵、図書館での絵本の贈呈式や消防団活動の展示等ができないか。</p>
事務局	<p>展示コーナーについては、希望日程の3ヶ月前から申込を受け付けているので、早めの予約をお願いします。絵本の取り扱い等は検討します。</p>
委員	<p>5 その他 (議題以外の意見) 大活字本が増えて嬉しい。</p>
委員	<p>先日ある番組で、図書館の特集がされていた。今後の図書館のあり方や多世代、多文化層などについて取り上げていた。</p>
事務局	<p>岐阜市立図書館をメインに取り上げた番組で、私たちも視聴しました。当館のボランティアの方が旅行中にその図書館を訪問されたとのことで、資料をいただきました。良い部分をおおづ図書館でも取り入れたいと考えています。</p>
委員	<p>ウクライナに関するテレビ番組を録画したが、そのディスクを図書館に寄贈できるか。</p>
事務局	<p>個人録画は図書館資料として受け取ることができません。図書館用として権利処理された映像資料に限り、所蔵しています。</p>
	<p>6 閉会 (閉会時間:午後5時)</p>